

経済学委員会分科会の設置について

分科会等名：持続的発展のための制度設計分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	経済学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>持続的に発展可能な経済・社会システムを構築することは、世界共通の重大な課題になっている。特に日本では、巨額の財政赤字への対応が国家的な課題となっている。財政赤字拡大の大きな理由の一つは急増する社会保障給付費である。超高齢化社会の日本において今後この状況は深刻化するばかりだ。現状でもすでに財政支出は高齢者向けに偏向しており、子育て支援や教育支出など次世代を担う若者への支出は国際的に見て低い水準となっている。経済学分野を中心とする研究者もこうした問題意識のもと、今までにもさまざまな分析と政策提言を行ってきた。</p> <p>しかし、経済学の分野は内部で細分化が進み、例えば、金融政策、制度設計、経済史、財政学、社会保障政策など各分野の知見が縦割りに提供されがちで、総合的な視点がこの国家的な重要課題への対応に活かしきれていない。</p> <p>本分科会は、各分野の研究成果を統合して、財政赤字への対応を中心に持続的発展のための政策提言を行う。</p>
4	審議事項	<p>1. 個々の参加者による研究報告</p> <p>2. シンポジウムの開催</p> <p>3. 政策提言</p> <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	平成29年11月24日～平成32年9月30日
6	備考	